１５　全高選　第　　１号
平成２７年　９月　　１日

各高体連少林寺拳法専門部　専門委員長
各高等学校少林寺拳法連盟　理事長
各都道府県少林寺拳法連盟　理事長　各　位

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
実行委員長　　伊　東　茂　治
（公印省略）

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会書類の送付について

謹　啓
　初秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
　さて、標記大会についての関係書類をお送りいたします。別紙大会要項等をご覧の上、予選会等の出場拳士選考の準備をお願いいたします。

敬　白

記

■大会概要
１．大会名　　第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
２．日　時　　平成２８年３月２５日（金）～３月２７日（日）
３．会　場　　善通寺市民体育館
４．主　催　　一般財団法人少林寺拳法連盟・公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
５．共　催　　公益財団法人全国高等学校体育連盟
６．後　援　　文部科学省・公益財団法人日本体育協会・公益財団法人日本武道館・少林寺拳法振興議員連盟 他（以上申請中）

■送付書類
書類については、少林寺拳法連盟お知らせ画面及び全国高体連専門部のホームページに掲載いたしますので必要に応じダウンロード願います。
１．大会趣意書
２．実施要項、大会規則、規定科目、申し合わせ事項、個人情報の取扱について
３．大会出場者選考関係
①出場拳士の選考依頼について
②代表者報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・各都道府県代表者が作成する出場者名簿
③出場手続きについて・・・・・・・・・・・・・出場者が所属する所属長への手続き方法
④各都道府県代表選手・監督の派遣について・・出場者の学校長への許可を受ける書類
⑤出場申込書・・・・・・・・・・・・・・・・・各校責任者が作成する出場申込書
⑥振込用紙
⑦ゼッケン申込書
４．大会委員就任及びご協力のお願い
①大会役員（顧問）就任について（依頼）
・・・・貴専門部部長、貴連盟会長への大会役員就任依頼文書
②プログラム掲載用広告等ご協力のお願い
③預り証・振込用紙

■出場申込締切　　**平成２８年１月１５日（金）必着**

■宿泊案内　・１１月頃、業者より専門部もしくは都道府県連盟に送付します。
・業者より案内いたします宿舎以外に少林寺拳法指定宿舎もご利用可能です。
各自でご予約ください。

■問合せ先　大会事務局　　一般財団法人 少林寺拳法連盟　振興普及部　担当/中山京子、谷聡士
ＴＥＬ　０８７７－３３－２０２０　ＦＡＸ　０８７７－５６－６０２２
E-mail shinko-fukyu@shorinjikempo.or.jp

以　上

各　　位

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
大会会長　五 十 嵐　善 一 郎
（公印省略）

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
大会趣意書

拝　啓

時下、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、高等学校における少林寺拳法の普及、発展にご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、少林寺拳法は、１９４７年に創始されて以来、学校教育や社会教育の現場を含め、１７０万人に親しまれてきました。高等学校教育においては、約２５０校が少林寺拳法をクラブ活動に取り入れ、一般の道場で修練する高校生を含めると、１万２千人に達し、平成２２年４月からは公益財団法人全国高等学校体育連盟に正式に加盟し、平成２６年８月にインターハイ種目になりました。

おかげをもちまして、平成２８年３月に下記のとおり「第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会」を開催する運びとなりました。

つきましては、誠に恐縮に存じますが、本大会の趣旨にご理解・ご賛同賜り、あたたかいご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

敬　具

記

１．名　称　　第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
２．開催日　　平成２８年３月２５日（金）～２７日（日）
３．会　場　　善通寺市民体育館　〒765-0031　香川県善通寺市金蔵寺町３９８番地６
　　ＴＥＬ０８７７－６２－７４００
４．主　催　　一般財団法人少林寺拳法連盟
　　公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
５．共　催　　公益財団法人全国高等学校体育連盟
６．後　援　　文部科学省・公益財団法人日本体育協会・公益財団法人日本武道館・少林寺拳法振興議員連盟・香川県・岡山県・香川県教育委員会・岡山県教育委員会・善通寺市・善通寺市教育委員会・多度津町･多度津町教育委員会・公益財団法人香川県体育協会・公益財団法人岡山県体育協会・香川県高等学校体育連盟・岡山県高等学校体育連盟・四国新聞社・ＯＨＫ岡山放送（申請予定）
７．主　管　　香川県高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
８．主　旨　　少林寺拳法を修練する全国の高校生の親睦交流と技術の向上をはかり、少林寺拳法の正しいあり方を一般に公開して、高校生として健全な精神と肉体を育成することを目的とする。
９．参加対象　　各都道府県代表の高校少林寺拳法拳士（約８００名参加予定）

以　上

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
実 施 要 項

１．目　　的　：　大会は、教育活動の一環として高等学校（後期中等学校を含む）生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、少林寺拳法の正しい姿を一般に公開して、高校生として健全な精神と肉体を育成することを目的とする。

２．期　　日　：　平成２８年3月２５日（金）　　９：００～１９：３０
　　3月２６日（土）　　８：１０～１７：００
　　3月２７日（日）　　８：１０～１５：００

３．会　　場　：　善通寺市民体育館
　　〒７６５－００３１　香川県善通寺市金蔵寺町３９８番地６
　　ＴＥＬ　０８７７－６２－７４００

４．主　　催　：　一般財団法人少林寺拳法連盟
　　公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部

５．共　　催　：　公益財団法人全国高等学校体育連盟

６．後　　援　：　文部科学省・公益財団法人日本体育協会・公益財団法人日本武道館･少林寺拳法振興議員連盟・香川県・岡山県・香川県教育委員会・岡山県教育委員会・善通寺市・善通寺市教育委員会・多度津町・多度津町教育委員会・公益財団法人香川県体育協会・公益財団法人岡山県体育協会・香川県高等学校体育連盟・岡山県高等学校体育連盟・四国新聞社・ＯＨＫ岡山放送（申請予定）

７．主　　管　：　香川県高等学校体育連盟少林寺拳法専門部

８．競技種目　：　男女別に次の種目とし、種目ごとの人数・演武時間を次のように定める。

種目	人数	演武時間	武階（資格）
団体演武の部	６名	１分３０秒～２分	―
自由組演武の部	２名	１分３０秒～２分	３級以上に限る
規定組演武の部	２名	１分３０秒～２分	４級以下に限る
自由単独演武の部	１名	１分００秒～１分１５秒	３級以上に限る
規定単独演武の部	１名	１分００秒～１分１５秒	４級以下に限る
弁論の部	１名	―	―

※　上記の自由組演武出場者は両者が３級以上、規定組演武出場者は両者が４級以下であること。

９．競技方法

［基準］　「(一財) 少林寺拳法連盟競技規則」「全国高等学校少林寺拳法選抜大会規則」に基づき行う。

同規則に記載なき事項は、「本大会実施要項及び申し合せ事項」「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。

①男女混合の組み合わせは、不可とする。

②団体演武の部のみ兼ねて出場できる。

（団体演武と組演武、団体演武と単独演武の重複出場は可）

③団体演武の部は、１・６構成については単独演武、２～５構成については組演武にて行うこととする。なお、構成の組み方については自由とする。詳細については別途記載のとおりとする。

④地区予選参加申し込み時に登録した者以外の者を含むときは失格とする。

⑤団体演武の部については８名まで登録でき、そのうち６名が演武を行う。

⑥規定組演武の部は、指示した技をそれぞれの構成の最初に入れて順序どおり行うこと。

但し、同じ技を交代で行う必要はない。

⑦規定単独演武の部は、指示した技をそれぞれの構成の最初に入れて順序どおり行うこと。

１０．ゼッケン・道衣など

※本選抜大会用ゼッケンをつけること。なお、指定している位置、方法で付けること。

道衣は、一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則服装規定の定めるものとし、道衣以外のもの（例. 胴、はちまき、ワッペンなど）の着用は禁止する。

（袖まくり、裾おり、極端に大きな道衣の着用を禁止する。）

１１．表　　彰

①各種目とも技能優秀と認められる上位６位までを決め、賞状を授与する。

②最優秀都道府県賞（男子・女子）

ア　男女それぞれに、都道府県ごとの総合得点の最も優秀と認められた都道府県に公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部より最優秀旗を授与する。

イ　都道府県の総合得点は、各種目において次の得点を加算する。

※１位に１０点・２位に８点・３位に６点・４位に５点・５位に４点・６位に３点を加算する。

ウ　同点の場合は、１位の組数が多い都道府県に賞を与える。

※１位数が同数の場合は２位の組数で、以下同様にして一都道府県を選出する。

③各種目の優勝杯、最優秀都道府県賞旗については、次期大会時に返還する。

なお、各種目の優勝校には、返還時にレプリカを授与する。

１２．参加資格

①選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。

②選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、各都道府県の専門部及び高校連盟に選手登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得た者に限る。但し、専門部及び高校連盟が設置されていない県については、高体連加盟校の生徒であることとする。

③年齢は平成９年４月２日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技２回までとし、同一学年での出場は１回限りとする。

④チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信課程の生徒による混合は認めない。

⑤統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認めることもあるが、原則は学校対抗とする。
⑥転校後６ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）
⑦但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟専門部長又は高等学校連盟会長の許可があればこの限りではない。
⑧出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟専門部長又は高等学校連盟会長の承認を必要とする。
⑨一般財団法人少林寺拳法連盟への平成２７年度登録済み者であること。
※登録とは、所属先の団体登録及び選手の個人（会員）登録をいう。
⑩引率責任者（別記）の引率がない出場は認めない。
⑪学校対抗であるので、出場組及びチームは同一校の生徒とする。
⑫参加資格の特例
１．上記①②に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟専門部又は高等学校連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
２．上記③の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技３回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】
１　学校教育法第７２条、１１５条、１２４条及び１３４条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟又は高等学校連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
２　以下の条件を具備すること。
（１）大会参加を認める条件
ア 本連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
イ 参加希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。
また、連携校の生徒による混成は認めない。
ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟又は高等学校連盟予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件がみたされていること。
エ 各学校にあっては原則、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失していず、運営が適切であること。
（２）大会参加に際し守るべき条件
ア 全国高等学校少林寺拳法選抜大会開催実施要項を遵守し、競技大会申合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
ウ　大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
⑬選手の参加資格において、その不備・欠如等があった場合は、その該当者については、本大会も含め各地区及び各都道府県にて実施された、予選大会からその出場は無効扱いとする。入賞した場合も、その受賞を認めない。

１３．引　　率

①引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人・組の場合は校長の認める学校の職員とする。
②引率責任者及び監督・コーチ等は競技中、（競技フロアー）への立ち入りは禁止する。

１４．選抜方法・出場枠数

①都道府県単位で代表選手を選出する。選抜方法は都道府県高等学校体育連盟の理解を得て、都道府県体育連盟専門部及び高校連盟に、その運営を一任する。

ただし、前記の組織がない場合は、前述と同様に都道府県高等学校体育連盟の理解を得て、都道府県少林寺拳法連盟が代務することもある。

②都道府県ごとの出場組数

男女別に規定組演武の部２組、自由組演武の部２組、規定単独演武の部２名、自由単独演武の部２名、団体演武の部１チーム。

なお、規定組演武、規定単独演武については４級以下の者が出場し、自由単独演武、自由組演武は３級以上の者が出場する。

③ブロック大会で選出する場合は、参加都道府県数に各種目の出場枠数を掛けた数をブロック代表とする。ブロックは、公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部の定める地区区分とする。

１５．参加申込　：　大会参加は、都道府県高体連専門部及び高校連盟が一括して申し込むこと。

都道府県高体連専門部及び高校連盟がない場合は、その都道府県少林寺拳法連盟が一括して申し込みを行う場合もある。

《申込先》全国高等学校少林寺拳法選抜大会　大会事務局

〒７６４－８５１１　香川県仲多度郡多度津町本通３-１-５９

一般財団法人　少林寺拳法連盟　振興普及部

ＴＥＬ　０８７７－３３－２０２０　　ＦＡＸ　０８７７－５６－６０２２

《参加費》

団体演武の部	１チームにつき	２０，０００円
自由・規定組演武の部	１名につき	３，０００円
自由・規定単独演武の部	１名につき	３，０００円

※参加費は、同封の郵便振替払込用紙を使用し、大会事務局へ送金のこと。

《締　切》平成２８年１月１５日（金）必着

１６．弁論の部について

・指定されたテーマの中からいずれか一つを選択し、規定に従い発表原稿を作成、各都道府県担当者に提出する。

・各都道府県において優秀者２名を選考する。

・各都道府県担当者が、優秀者２名の原稿をとりまとめて、申込先に送付する。

・弁論発表に際しては、道具の使用や過度な身振り、手振り（手話など）は認めない。

《テーマ》

①この時代に私はどう生きるか

②私にとっての平和とは

③少林寺拳法を通じて後輩に伝えたいこと

④私にとっての部活動

⑤高校少林寺拳法部の普及・発展について

⑥これからの少林寺拳法が目指すところ

⑦少林寺拳法の教えを日常生活でどう生かすか

《規　定》　・Ｂ４判４００字詰め縦書き原稿用紙３枚とする。
・原稿用紙は学校名の記載のないものを使用する。
・記入は直筆に限る。パソコン・ワープロの使用は認めない。
・テーマ・都道府県名・学校名・学年・資格・氏名(フリガナ)・年齢を記入した表紙をつける。
・１行目にテーマ、２行目より本文を書き始める。
・原稿はコピーをしても明瞭なように文字は大きく濃く書く。
・原稿にはページ数をつけ、表紙とともにクリップで綴じる。
・原稿は返却しないので、必要な場合はコピーをとっておく。

《申込先》　〒９８５－００５６　宮城県塩釜市泉ケ岡７番１号　　東キャンパス
宮城県塩釜高等学校　　小　島　美　貴
ＴＥＬ　０２２－３６２－０１８８　　ＦＡＸ　０２２－３６２－０１８９
《参加費》　本選出場者１名につき　３，０００円 を演武出場費とは別に納入する。
予選結果通知書とともに送付する郵便振替払込用紙を使用する。
《締　切》　平成２７年１１月２０日（金）原稿必着

１７．宿泊・昼食申込　：　旅行業者に一任する。申込・変更等は旅行業者からの案内を参照すること。
（１１月発送予定）

１８．引率責任者会議　：　引率責任者１名（校長が認める職員）は、必ず出席すること。
※引率責任者（１名）以外の同席は認めない。

《会　場》善通寺市民体育館　内　　香川県善通寺市金蔵寺町３９８番地６
ＴＥＬ　０８７７－６２－７４００
《日　時》３月２５日（金）　　１４：３０～１５：００

１９．傷害保険　：　競技中の事故は、主催者側で傷害保険に加入しているので連絡すること。
また、健康保険証は各自持参すること。

２０．大会日程

第１日目　３月２５日（金）　※大会会場

9:00～12:00	全国高体連専門部常任委員会
12:30～	出場校受付
13:00～14:30	都道府県専門委員長・理事長会議
14:30～15:00	引率責任者会議
15:00～	開会式
15:55～17:30	弁論発表・講評
17:30～	諸連絡・解散
18:00～19:30	全国大会審査関連講習会（別途開催）

第２日目　３月２６日（土）　※大会会場

8:10～	開場
9:00～ 9:30	審判会議
10:00～11:50	予選競技
12:00～12:45	昼休憩
12:45～16:15	予選競技
16:30～	諸連絡
17:00	解散

第３日目　３月２７日（日）　※大会会場

8:10	開場
	決勝進出者発表（掲示）
9:00～ 9:15	審判員会議
9:30～11:50	決勝競技
11:50～12:30	昼休憩
12:30～14:00	技術研修
14:10～15:00	閉会式

２１．大会事務局（問い合わせ先）

全国高体連専門部担当　◎京都翔英高等学校　教諭　水島　壮司・岡澤　義晃
〒６１１－００１３　京都府宇治市菟道大垣内３３－１０
ＴＥＬ　０７７４－２３－２２３８　ＦＡＸ　０７７４－２３－９０８８

連盟本部担当　◎一般財団法人 少林寺拳法連盟　振興普及部　中山　京子・谷　聡士
〒７６４－８５１１　香川県仲多度郡多度津町本通３－１－５９
ＴＥＬ　０８７７－３３－２０２０　ＦＡＸ　０８７７－５６－６０２２

ゼッケン担当（申込先）　◎宮城県塩釜高等学校　教諭　小島　美貴
〒９８５－００５６　宮城県塩釜市泉ケ岡７番１号　東キャンパス
ＴＥＬ　０２２－３６２－０１８８　ＦＡＸ　０２２－３６２－０１８９

全国高等学校少林寺拳法選抜大会規則

２０１５．７．３０改訂施行

第１章　　総　則

第１条　目的

大会は、教育活動の一環として高等学校（後期中等学校を含む）生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、少林寺拳法の正しい姿を一般に公開して、高校生として健全な精神と肉体を育成することを目的とする。

第２条　態度

参加者は少林寺拳法の精神に則り、その目的を十分に認識し選手としてふさわしい態度で臨み、いたずらに選手個人や母校の名誉・勝利のみにとらわれることなく正々堂々と競技を行わなければならない。

第２章　　参加資格および参加申し込み

第３条　参加資格

（１）選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。

（２）選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、各都道府県の専門部及び高校連盟に選手登録し、当該競技実施要項により本大会の参加資格を得た者に限る。但し、都道府県に専門部及び高校連盟が設置されていない県については、高体連加盟校の生徒であることとする。

（３）年齢は当該年の４月２日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技２回までとし、同一学年での出場は１回限りとする。

（４）チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信課程の生徒による混合は認めない。

（５）統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認めることもあるが、原則は学校対抗とする。

（６）転校後６ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）
但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟専門部長又は高等学校連盟会長の許可があればこの限りではない。

（７）出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在籍する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟専門部長又は高等学校連盟会長の承認を必要とする。

（８）一般財団法人少林寺拳法連盟への当該年度登録済み者であること。
※登録とは、所属先の団体登録及び選手の個人（会員）登録をいう。

（９）引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とし、個人・組の場合は校長の認める学校の職員の引率がない出場は認めない。

(10) 参加資格の特例

①上記(１)(２)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟専門部又は高等学校連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

②上記(３)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技２回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

１　学校教育法第７２条、１１５条、１２４条及び１３４条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟又は高等学校連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

２　以下の条件を具備すること。

（１）大会参加を認める条件

①本連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

②参加希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

③各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟又は高等学校連盟予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件がみたされていること。

④各学校にあっては原則、部活動が教育活動の一環として日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失していず、運営が適切であること。

（２）大会参加に際し守るべき条件

①全国高等学校少林寺拳法大会開催実施要項を遵守し、競技大会申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

②大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

③大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(11)　選手の参加資格において、その不備・欠如等があった場合は、その該当者については、本大会も含め各地区及び各都道府県にて実施された、本大会の予選大会からその出場は無効扱いとし、若し本大会への出場があって入賞した場合は、その受賞を無効扱い（賞の返還）とする。

第４条　参加申し込み

大会参加申し込みは、都道府県高体連専門部及び高校連盟が取りまとめ、一括して申し込む。但し、前述の組織がない場合は、都道府県少林寺拳法連盟が代務する場合もある。

第５条　参加費

（１）組演武・団体演武および単独演武に出場する学校は、大会参加費を大会申し込みと同時に、所定の様式で納入しなければならない。

団体演武	１チームにつき	２０，０００円
自由・規定組演武	１名につき	３，０００円
自由・規定単独演武	１名につき	３，０００円

(２）弁論の部は、本選出場者１名につき ３，０００円 を（１）の演武とは別納する。

第６条　選抜方法および出場組数

（１）都道府県単位で選出する。選抜方法は都道府県高等学校体育連盟の理解を得て、都道府県高等学校体育連盟専門部及び高校連盟に、その運営を一任する。
但し、前記の組織がない場合は、前述と同様に都道府県高等学校体育連盟の理解を得て、都道府県少林寺拳法連盟が代務することもある。

（２）都道府県ごとの出場枠は、規定組演武２組、自由組演武２組、団体演武１組、規定単独演武２名、自由単独演武２名とする。
なお、規定組演武・規定単独演武については４級以下の者が出場し、自由単独演武・自由組演武については、３級以上の者が出場する。

（３）弁論の部は、各都道府県において２名を選考する。
各都道府県担当者が発表原稿をとりまとめて、公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部常任委員会に提出する。

（４）なお、ブロック大会で選出する場合は、参加都道府県数に各種目の出場枠数を掛けた数をブロック代表とする。ブロックは、高校連盟の定める地区区分とする。

第７条　演武の部の重複出場の禁止

自由・規定組演武、自由・規定単独演武の出場は１人１種目とする。
但し、団体演武は兼ねて出場できる。

第８条　選手登録

（１）地区予選参加申し込み時に登録した者以外の者を含む時、失格とする。

（２）団体演武については８名まで登録ができ、そのうち６名が演武するものとする。

（３）選手は、地区予選出場時の資格（武階）をもって、本大会への登録をするものとする。

（４）出場選手における登録（各都道府県専門部及び高校連盟への選手登録、一般財団法人少林寺拳法連盟への所属団体登録並びに個人（会員））がなされていない場合、その該当者については、各都道府県予選大会から本大会をも、その出場について無効扱いとする。
入賞した場合も、その受賞は認めない（賞の返還）。

第３章　　競技種目および表彰

第９条　競技種目

競技種目は、演武の部１０種目と弁論の部とする。

（１）演武の部　　男子　規定組演武
　　自由組演武
　　規定単独演武
　　自由単独演武
　　団体演武（６名）
　　女子　規定組演武
　　自由組演武
　　規定単独演武
　　自由単独演武
　　団体演武（６名）

ただし、組演武は二人で行うものとし、男女の混合は認めない。また、団体演武は１・６構成については単独演武、２～５構成については組演武にて行うこととする。
なお、構成の組み方については自由とする。

（２）弁論の部　発表論旨（Ｂ４判４００字詰め原稿用紙３枚）と表現（発表態度）について審査を行う。詳細は大会要項において指示する。

第１０条　表彰

（１）各種目とも６位まで決め賞状を授与する。
次の種目等に対し、次の賞が与えられる。

・弁論の部		１位 少林寺拳法グループ総裁賞
・演武の部	男子規定組演武	１位 少林寺拳法振興議員連盟会長賞
	女子規定組演武	１位 少林寺拳法振興議員連盟会長賞
	男子自由組演武	１位 日本武道館賞
	女子自由組演武	１位 日本武道館賞
	男子団体演武	１位 文部科学大臣賞
	女子団体演武	１位 文部科学大臣賞
	男子自由単独演武	１位 香川県知事賞
	女子自由単独演武	１位 香川県知事賞
	男子規定単独演武	１位 四国新聞社賞
	女子規定単独演武	１位 四国新聞社賞

（２）最優秀都道府県賞（男子・女子）

ア　男女共に、都道府県の総合得点により、最優秀都道府県に公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部より都道府県最優秀旗を授与する。

イ　都道府県の総合得点は、各種目において次の得点を加算する。
※１位に１０点・２位に８点・３位に６点・４位に５点・５位に４点・６位に３点を加算する。

ウ　同点の場合は、１位の組数の多い都道府県に賞を与える。

※１位数が同数の場合は２位数で、以下同様にして一都道府県を選出する。

（３）　各種目の優勝杯、最優秀都道府県賞旗については、次期大会時に返還する。
尚、各種目の優勝校には、返還時にレプリカを授与する。

第４章　　競技方法

第１１条　服装及び姿勢等

（１）大会目的に反する頭髪・服装・態度の者の出場は認めない。
（２）道衣・帯は、一般財団法人少林寺拳法連盟公認のものを着用すること。
（３）道衣・帯以外のものを身に着けたり、持たない。（例．はちまき、胴など）
（４）男子は原則として道衣の下にＴシャツを着用しない。
（５）女子が道衣の下にＴシャツを着用する場合は、白色（ワンポイント入可）のものとする。
（６）出場者は全国高等学校少林寺拳法選抜大会指定のゼッケンと所属章を指定している箇所必ずつけること。
（７）男女とも頭髪の加工は禁止する。また頭髪（後髪）については、ゼッケンにかからない、前髪・横髪・後髪とも目に入らない（かからない）ようにすること。尚、女子の髪留めについては、金属製・プラスチック製髪留め具やリボンなどの使用は禁止とし、黒又は紺色のゴム製髪留め具を使用して、後ろで束ねること。
（８）競技中の眼鏡、ハードコンタクトレンズの使用は禁止とする。
（９）これら服装規定に違反した場合や、一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則 細則 服装規定に違反した者の出場は認めない。

第１２条　演武の構成及び武階と使用できる技

（１）地区予選参加申し込み時の武階において、演武者の武階の最終科目内の技を使用することができる。ただし、団体演武については、演武者の最高武階の最終科目内の技を使用することができる。（但し、補欠の資格は対象外とする。）
（２）資格以上の技を行った場合は、一技につき総合点より１０点減点する。
但し、次の内容については、許容範囲として認める。
①演武者が、「見習い・６級・５級・４級」の場合は、３級科目までの技が使用できる。
②演武者が、「３級・２級・１級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。
※尚、減点対象の事象が発生した場合は、それぞれに応じた減点を行う。
（３）自由単独演武の部で、単独基本法形演武を行う場合は基本に準じ、攻技・防技に関して変化・省略などはしないこと。攻技・防技に関して変化・省略など行った場合は、総合点より１０点減点する。
但し、規定単独演武の部及び団体演武の部１・６構成の単独演武（規定）において、攻技・防技に関して変化・省略など行った場合は失格とする。
また、単独基本法形演武を行う場合は一方向で一構成とする。
（４）演武の構成は６構成とする。６構成より過不足があるとみなされた場合は、総合点から１０点減点する。
（５）規定組演武の部は、大会要項にて指示されている技をそれぞれの構成の最初に入れて順序

どおり行うこと。交互に行う必要はない。尚、規定技の順序が違った場合は、失格とする。
（６）規定単独演武の部は、大会要項にて指示されている技をそれぞれの構成の最初に入れて順序どおり行うこと。尚、規定技の順序が違った場合は、失格とする。

第１３条　競技場

（１）演武開始をコート中央とする。演武中、区画線を越えても減点とならないが、演武終了も中央を原則とする。
ただし、組演武において、演武終了後、審判員は注意を与える義務を有する。
（２）コートの広さは、原則として７ｍ四方とし、区画線は幅５cmから１０cmの白線とする。
（３）競技出場前の待機については、主審席対面で待機せず、指定次待機場所（ネクストコーナー）で、ウォーミング・アップをして待機する。
尚、ウォーミング・アップは、競技及び審査の妨害にならない程度での練習も可とする。
但し、気合いを出したり、投げを行ったりはしないこと。

第１４条　演武時間

（１）組演武、団体演武においては、開始から終了まで、１分３０秒以上２分以内とし、未満超過は１０秒ごとに、総合点より５点減点する。
尚、３分を超える場合は失格とする。
（２）単独演武においては、開始から終了まで、１分以上１分１５秒以内とし、未満超過は１０秒ごとに、総合点より５点減点する。
尚、２分を超える場合は失格とする。
（３）組演武においては、相対合掌礼により開始し、相対合掌礼により終了するものとする。
（４）単独演武、団体演武においては、正面合掌礼により開始し、正面合掌礼により終了するものとする。
（５）演武時間において小数の時間は、演武時間の対象としない。

第１５条　組み合せ

同一都道府県選出チームが同一コートに出場することは、極力避ける。

第１６条　予選通過組数

（１）予選通過組数は、１２～１６組程度を目安とするが、エントリー数によって変動することがある。最終判断は公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部常任委員会が決定する。
（２）予選通過者（決勝進出者）決定後の繰り上げ選出は一切しない。

第５章　　演武の審判基準

第１７条　判定
（１）審判員による採点法により順位を決定する。

（２）順位は、総合点（最高３００点）より減点分を引いた点の高い組より決める。
（３）審判員は、演武の技術度、表現度を併せて採点し、その結果を明示する。
（４）審判員の宣告は絶対であり、何人もこの宣告に従うものとする。

第１８条　審判員数と算出方法

（１）審判員数は、監査審判員を含め６名を原則とする。
（２）主審および副審おのおの５名が技術度（６０点）表現度（４０点）を採点し、合計点の最高点、最低点を除いた審判員３人の合計を総合点とする。
尚、最高点で同点が出た場合は、技術度の得点の低い方を残し、最低点が同点の場合、技術度の得点の高い方を残すものとする。

第１９条　審判員の配置

（１）審判員と関係（監督・部長など）のある組が出場しているコートでの審判は原則しない。
（２）審判員の配置は、公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部常任委員会において検討し決定する。

第２０条　審判員資格

（１）一般財団法人少林寺拳法連盟の「少林寺拳法公認審判員認定規則」に定める公認審判員とする。
（２）審判員は、大会実行委員会（一般財団法人少林寺拳法連盟・公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部常任委員会）で検討し選出された者とする。
なお、審判長は同専門部常任委員会が検討し選出する。

第２１条　採点基準

（１）演武は、選手として少林寺拳法の基本を忠実に実行しているかを判断し、見栄えや派手さにとらわれず、技術の正確さ、武的要素に重点をおいて採点する。
（２）評価基準は、一般財団法人少林寺拳法連盟の演武審査要領による。
（３）技術度は部分評価であり１構成ごとに審査し、表現度は全体評価であり審査項目により審査する。

第２２条　同点の取り扱い

（１）同点の場合は、以下の処理をする。
①総合点の技術度の高い方を上位とする。
②なおも同点の場合は、主審の合計点が高い方を上位とする。
③なおも同点の場合は、主審の技術度の得点の高い方とする。
※上記の場合、主審の採点が総合点に加算されているか否かは問わない。
④なおも同点の場合は、審判団協議の上決定する。
なお④の審判団協議を実施するのは、決勝の１位から６位を決定する場合のみとする。
他は①②③を見て同点の場合は、同点同順位とする。（決勝進出組数が増加する場合もある）

第６章　　弁論の部の審査基準

第２３条　予選

審査項目および配点は、発表論旨６０点・表現４０点とする。

このうち、発表論旨について、公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部常任委員会にて審査し、上位６名を選出する。

第２４条　決勝

予選において選出された６名による弁論発表を行う。

発表の表現（発表態度）について、公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部常任委員会により指名された審査員が審査し、発表論旨の評価と合計して順位を決定する。

第７章　　罰　則

第２５条　出場資格の取り消し

すでに述べた条項の失格条件の他に、「第１条　総則」に定める内容に大きく反する場合は、審判長名をもって出場校（選手・チーム）に対して失格・出場の取消しを宣告することができる。

第８章　　関連する諸規則等

第２６条　準拠すべき諸規則

本文に記載なき事項は、次の諸規則による。

（１）少林寺拳法競技規則　（一般財団法人　少林寺拳法連盟）
（２）少林寺拳法審判規則　（一般財団法人　少林寺拳法連盟）
（３）本大会実施要項並びに大会規則、申し合せ事項
（４）本大会審判申し合せ事項

第２７条　適用する諸規定

（１）救護・事故の対策については
「全国高等学校少林寺拳法選抜大会救護事故対策規定」を適用する。
（２）弁論の部の審査にあたっては
「全国高等学校少林寺拳法選抜大会弁論審査規定」を適用する。
（３）審判員を配置するにあたっては
「全国高等学校少林寺拳法選抜大会審判配置規定」を適用する。

第９章　　附　　則

第２８条　異議の申し立て

（１）審判員等の判定に対しては、一切異議の申し立てを認めない。

（２）本大会（要項・申し合せ事項、規則）の実施に関して疑義及び異議がある場合は、都道府県代表者（都道府県高体連専門委員長及び高校連盟理事長）を通じて、大会実行委員会に対して申し立てができる。但し、原則文書によるものとする。以外の申し立てについては一切受け付けない。

※出場校等からの個々の申立て及び問い合わせ等については、一切取り合わないものとする。

第２９条　本規則の改廃は、公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部常任委員会において審議し改定する。

本規則は、１９９８年　３月２１日より施行する。
本規則は、１９９９年　３月２１日より一部改定し施行する。
本規則は、２０００年　７月２９日より一部改定し施行する。
本規則は、２００４年　４月　１日より一部改定し施行する。
本規則は、２００９年　８月　５日より一部改定し施行する。
本規則は、２０１０年　８月　１日より一部改定し施行する。
本規則は、２０１１年　４月１０日より一部改定し施行する。
本規則は、２０１２年　９月　１日より一部改定し施行する。
本規則は、２０１３年１２月　７日より一部改定し施行する。
本規則は、２０１４年　８月　７日より一部改定し施行する。
本規則は、２０１５年　７月３０日より一部改定し施行する。

資　料

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
規定科目について

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会において、規定種目は下記のとおりです。

（１）規定組演武、規定単独演武については、下記の技をそれぞれの構成の最初に入れて順序どおり演武を行う。

【規定組演武の部】

１．内　受　突（裏）　〔６級〕
２．小　手　抜　〔６級〕
３．上　受　蹴　〔５級〕
　※上受蹴については、表・裏のどちらを行ってもよい。
４．突　天　一　〔３級〕
５．送　巻　天　秤　〔４級〕
６．打　上　突　〔４級〕
　※打上突については、裏・表のどちらを行ってもよい。

【規定単独演武の部】

１．義和拳第一系　〔５級〕
２．小　手　抜　〔６級〕
３．天地拳第三系　〔３級〕
４．切　抜（外）　〔４級〕
５．天地拳第二系　〔４級〕
６．両　手　寄　抜　〔３級〕

（２）団体演武については、１・６構成は単独演武とし、２～５構成については組演武にて構成すること。

※１・６構成については下記の中より、資格に応じてそれぞれ抽出して一方向のみ行う。

天地拳一～六系、義和拳一・二系、龍王拳一・三系、龍の形（逆小手）、紅卍拳、白蓮拳第一系

（３）その他

※上記の各種目においては、規定通り実施されなかった場合は失格とする。

※Ｈ２４．９．１施行（大会規則改訂）により、技の使用について以下の許容範囲を設ける。

①演武者が、「見習い・６級・５級・４級」の場合は、３級科目までの技が使用できる。

②演武者が、「３級・２級・１級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

以　上

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会申し合わせ事項

■　本「申し合わせ事項」については、実施要項並びに大会規則と重複するところもあるが、本大会の準拠すべき諸規則と同等として取り扱うものとする。

１．選手の服装・身嗜み・頭髪等について

（１）選手の服装について

実施要項並びに大会規則に準ずるものであるが、細部について次に示すところとする。

【服装規定】※少林寺拳法競技規則　取扱規則　第３章　第５条　細則　服装規定より抜粋

①　道衣・帯は少林寺拳法公認のものとし、体格に応じたものを着用する。
※極端に太いズボンは着用しない。
清潔感に留意し、汚れがひどい道衣は着用しない。

②　袖章は規定通りのものを着用すること。（役職、資格に応じたもの）

③　道衣の後襟、前襟下方、ズボン前上方に必ず名前を記入すること。
原則として、黒色で名前のみ記す。卍等の刺繍等はしない。

④　道衣の袖や裾をまくりあげないこと。

⑤　上着の袖は「手首と肘の中間」、ズボンの裾は「足首と膝の中間に」位置すること。
〔一般（中学生以上)〕※袖及び裾の長さについて
・袖の位置は、手首の関節から上に５ｃｍ以上、肘から下に 10ｃｍ以上とする。
・ズボンの裾はくるぶしから上に 10ｃｍ以上、膝から下に 10ｃｍ以上とする。
※上記の数値については、直立で手を真っ直ぐ下ろした状態でそれぞれの関節中央部から計測した場合とする。

⑥　中学生以上の男性拳士は原則として道衣の下にシャツを着用しない。女性が道衣の下にシャツを着用する場合は、色は白色（※指定のワンポイント入り可）とし、見苦しくないようにする。

（１）頭髪においては、極端な長髪は避け、端正な髪形とする。

（２）男女共、頭髪の加工（染髪・パーマ等）は一切しないこと。頭髪（後髪）については、ゼッケンにかからない、前髪・横髪は目に入らないようにすること。尚、女子の髪留めについては、金属・プラスチック製髪留め具やリボンなどの使用は禁止とし、黒又は紺色のゴム製髪留め具を後髪のみで使用すること。

（３）ゼッケンは、道衣背部の上部縫い目に沿う形で、ゼッケンの上辺が来る状態にて、上下左右の辺すべてを縫い付けること。

（４）競技出場中については、眼鏡・コンタクトレンズ（ハードタイプ）の使用は禁止する。

（５）原則としてサポーターの使用は不可とする。

２．選手の競技出場前後の立ち居・振る舞い等について

（１）各競技ごとにアナウンスの下、各コートまで係員先頭で入場行進を行う。ついては、係員の指示に従い、凛とした姿勢で行進すること。

（２）競技出場前の待機については、主審席対面で待機せず、指定次待機場所（next corner）で、ウ

ォーミング・アップをして待機する。

※尚、ウォーミング・アップは、競技及び審査の妨害にならない程度での練習も可とする。但し、気合いを出したり、投げを行ったりはしないこと。

（３）前の競技者が退場してから、主審席対面（コート入場位置）へ移動し、選手名を呼ばれてから、返事をしてコートへ入場する。

※返事は力むことなく、凛とした姿勢で普通に「はい」と返事をし、合掌礼をしてコートへ入場する。尚、団体演武については、代表者１名が返事をする。

（４）コートへの入場前、腕を伸ばして互いの間合いを確認したりしないこと。また組演武、団体演武においては、一列横隊から入場すること。

（５）コートへの入退場は、凛とした姿勢を保ち、普通に歩行して入退場を行う。団体演武においても、代表者１名が返事をしたら、全員が揃って、同様に凛とした姿勢を保って、普通に歩行し、入退場を行う。

※入場前にポーズをとって、掛け足や歩調など、一切パフォーマンス的な行動はしないこと。

（６）コートへ入場後、組演武は相対となり、礼を行って直ちに演武を行う。単独演武・団体演武は、正面礼を行って直ちに演武を行う。

（７）組演武競技は相対礼により終了とし、単独演武・団体演武競技は正面礼により終了とする。それぞれ礼の後は、直ちにコート外（主審席対面）に出て、正面に礼をして、控場所に向かい待機する。

３．選手の出場取消（棄権）・変更について

（１）選手の出場取消（棄権）・変更が発生した場合、当該校の引率責任者は直ちに大会実行委員会へ「出場取消・変更届」（所定様式）を提出し、その届け出を行うこと。その届け出が無い場合は失格扱いとし、出場は認めない。またその該当校の次年度大会への出場も認められない場合もある。尚、出場取消（棄権）・変更が発生した場合は、大会実行委員会への届け出と共に、当該都道府県代表者（委員長又は理事長）へも報告をすること。

〔留意〕※変更については団体演武のみに適用されるものであり、組演武・単独演武は認めない。また、団体演武で変更を行ったことにより、演武者の最高武階によって使用技が制限されることもある。

（２）出場者は、召集点呼の際に、本人確認ができない場合は、棄権と見なすこともある。

４．諸会議について

（１）専門委員長及び理事長会議について〔全国高体連少林寺拳法専門部・全国高校少林寺拳法連盟臨時総会について〕

同会議については、各都道府県の高体連専門委員長及び高校連盟理事長が出席すること。

尚、該当者が欠席する場合は、できる限りその組織の責任ある代理者が出席すること。

（２）引率責任者会議について

同会議については、参加校の引率責任者は必ず出席すること。尚、出席については各校１名（引率責任者）が出席するものとする。

５．決勝進出者・組・チーム（予選通過）の発表について

決勝進出者・組・チーム（予選通過）の発表については、全ての種目とも大会２日目（２７日午前８時１０分）に会場内所定箇所において、掲示により発表する。

６．開会式及び閉会式について

本大会に参加する選手は、開会式・閉会式には全員道衣着用の上、参加することを原則とする。

７．その他

（１）本大会の選手の選抜について

各都道府県高体連少林寺拳法専門部及び高校少林寺拳法連盟が主管する予選会を経て選抜され、尚も本大会の参加資格に適応する者を選出する。

尚、当該県で上の専門部及び連盟が無い場合は、本大会の趣旨に沿って都道府県少林寺拳法連盟が代務して、その予選会を開催することもある。

予選会については、原則本大会の実施要項・規則・申合せ事項等に準じて行うものとするが、競技方法において開催地の諸事情がある場合は、事前に全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部（大会実行委員会）へ相談の上、変更して実施する場合もある。

（２）受付指定時間に受付を行わなかった場合、並びに引率責任者会議に引率責任者が出席しなかった場合は、出場辞退（棄権）として取り扱う。

（３）本大会競技中の応援、声援については可とする。むしろ積極的に秩序ある応援をしあい、大会を盛り上げるよう努めること。

（４）各校の部旗等の掲示は可とする。但し、実行委員会側が認める規定に基づいた範囲で、掲示すること。

（５）本大会への質問、疑義・異議の申し立てについて

本大会への質問、疑義・異議の申し立ては、都道府県代表者（高体連専門委員長及び高校連盟理事長）を通じて、文書をもって行うものとする。

但し、審判員等の判定に対しては、一切疑義、異議の申し立ては認めない。

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
参加における個人情報及び肖像権に関わる取扱について

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会実行委員会

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会実行委員会は、大会参加申込書等を通じて取得される個人情報及び肖像権の取扱に関して以下のとおり対応します。

１　参加申込書に記載された個人情報の取扱

（１）　大会プログラムに掲載されます。

（２）　競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。

（３）　競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。

２　競技結果（記録）等の取扱

（１）　実行委員会が設置する記録センターを通じて公開されます。

（２）　認められた報道機関等により、新聞・雑誌及びホームページ等で公開されることがあります。

（３）　大会プログラム掲載の個人情報とともに、実行委員会が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。

（４）　新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

３　肖像権に関する取扱

（１）　認められた情報機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。

（２）　認められた報道機関等が撮影した映像が、中継または録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。また、ＤＶＤ等に編集され、配信されることがあります。

（３）　この他、第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会実行委員会の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。

４　実行委員会としての対応

（１）　取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。

（２）　参加申込書の提出により、上記取扱に関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。

（３）　個人情報等の掲載または公開等に関してのご質問は、第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会実行委員会事務局までご連絡ください。

連絡先・問い合わせ先

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会実行委員会

〒７６４－８５１１　香川県仲多度郡多度津町本通３－１－５９

一般財団法人　少林寺拳法連盟　振興普及部　中山京子、谷聡士

ＴＥＬ　０８７７－３３－２０２０　　ＦＡＸ　０８７７－５６－６０２２

以　上

平成２７年　９月　１日

都道府県高体連少林寺拳法専門部　委員長
都道府県高校少林寺拳法連盟　理事長
都道府県少林寺拳法連盟　理事長　各　位

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
大会会長　　五十嵐　善一郎
（公印省略）

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
出場選手の選考依頼について

謹　啓

時下、先生方におかれましては、ますますご清栄のことと存じ上げます。

平素は、高校生拳士の為に、お力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度も一般財団法人少林寺拳法連盟、当専門部主催により、別紙要項の通り、第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会を開催いたします。

つきましては、秋季新人大会・ブロック大会等を実施の上、出場選手の選考・派遣をお願い申し上げます。

また、本大会は一般財団法人少林寺拳法連盟の個人会員である高校生が出場できますので、各都道府県で調整し、選考を行ってください。

なお、出場が決定しました生徒につきましては、各個人が在籍する学校長の出場許可を受け、平成２８年１月１５日（金）までに出場申込書・参加費を下記大会事務局にお送りいただきますようご連絡ください。

今大会にはゼッケン（個人用）が必要となります。所定の申込書を同封しておりますので、忘れず費用を添えて申し込みください。

申込書関係書類は少林寺拳法連盟お知らせ画面及び全国高体連専門部ホームページより、ダウンロードしてください。

宿泊案内についても、後日、旅行業者より各都道府県へ発送させていただきますが、上記お知らせ画面、ホームページより、ダウンロードする事ができますのでご確認ください。（１１月上旬掲載予定）

この件についてのお問い合わせは、下記各担当へご連絡ください。

敬　白

記

大会事務局　　一般財団法人　少林寺拳法連盟　振興普及部　担当/中山　京子、谷　聡士
〒７６４－８５１１　香川県仲多度郡多度津町本通３－１－５９
ＴＥＬ　０８７７-３３-２０２０　　ＦＡＸ　０８７７-５６-６０２２
E-mail　shinko-fukyu@shorinjikempo.or.jp

ゼッケン申込先　　宮城県塩釜高等学校　教諭　小島　美貴
〒９８５－００５６　宮城県塩釜市泉ケ岡７番１号　　東キャンパス
ＴＥＬ　０２２－３６２－０１８８　　ＦＡＸ　０２２－３６２－０１８９

以　上

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会代表者報告書

都道府県名

高体連専門部・高校連盟

都道府県高体連専門部・高校連盟代表　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

少林寺拳法連盟

都道府県少林寺拳法連盟代表（理事長）　　　　　　　　　　　　　　　　　印

※都道府県高体連専門部・高校連盟代表印と都道府県少林寺拳法連盟の代表印は公印を押印してください。（都道府県専門部・高校連盟がない県については、都道府県少林寺拳法連盟代表印のみ可）

No.	種　目	高校名	所属コード	所　属	拳士コード	氏　名	フリガナ	資格	学年

平成２７年　９月　１日

所　　属　　長　　各 位

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
実行委員長　　伊　東　茂　治
（公印省略）

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会出場手続きについて

謹　啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当連盟の活動に、ご援助、ご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は、標記大会に貴所属団体の高校生拳士が出場されるとのご連絡をいただきました。

つきましては、今大会への出場手続きについてご案内いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

まず、出場する生徒の在籍する学校長に大会出場について許可をいただき、出場申込書に押印していただいてください。その際、大会実施要項・大会趣意書と学校長宛の推薦書をご持参ください。

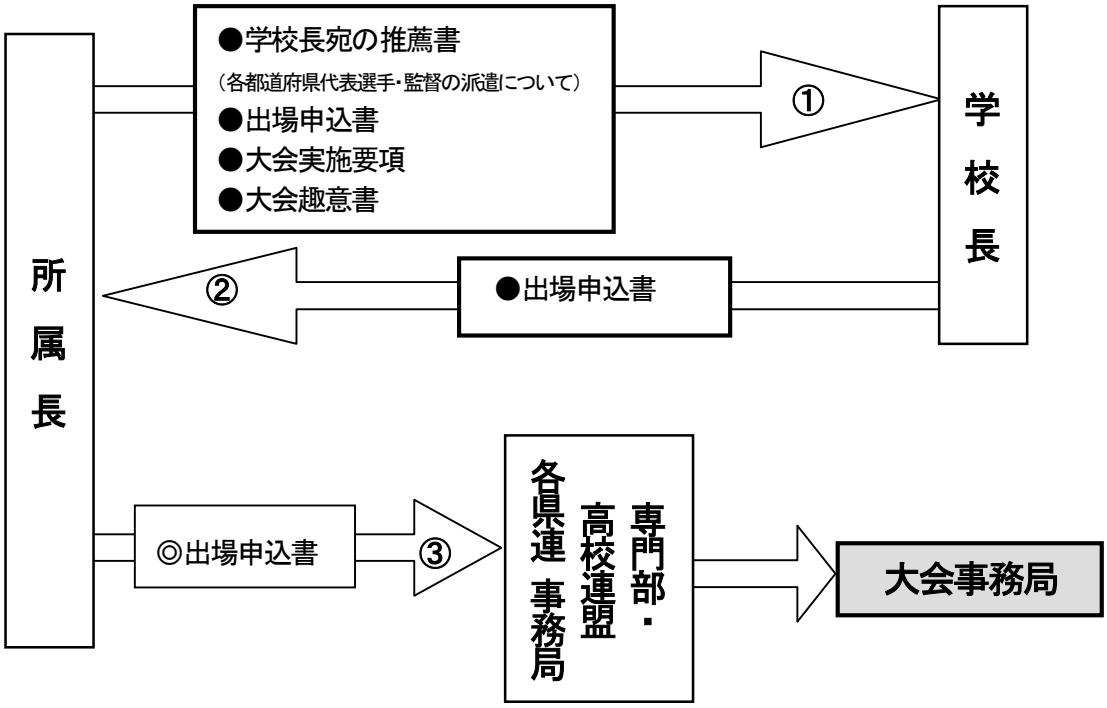
その後、出場申込書を各専門部または各都道府県連盟事務局にお送りください。

書類が到着後、最終通知をお送りいたします。最終通知の送付は３月初旬の予定です。

なお、この件についてご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

敬　白

記



大会事務局　　一般財団法人　少林寺拳法連盟　振興普及部　担当/中山　京子、谷　聡士
〒764-8511　香川県仲多度郡多度津町本通３－１－５９
ＴＥＬ　０８７７－３３－２０２０
ＦＡＸ　０８７７－５６－６０２２

以　上

平成　　年　　月　　日

＿＿＿＿＿＿高等学校　学校長　様

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
大会会長　　五 十 嵐　善 一 郎
（公印省略）

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
各都道府県代表選手・監督の派遣について

謹　啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、高等学校における少林寺拳法の普及・発展に際し、ご理解・ご支援を賜り関係者一同、厚く御礼申し上げます。

さて、貴校在籍の下記の選手が選考の結果、第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会（開催地：香川県）に出場選手として推薦されることとなりました。

つきましては、時節柄ご多忙とは存じますが、貴校の関係選手及び監督の派遣について格別なるご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

敬　白

記

出場種目及び監督・選手名

引率者名	

	種目	選手名
男子の部	規定組演武	
	自由組演武	
	団体演武	
	規定単独演武	
	自由単独演武	
	弁論の部	

	種目	選手名
女子の部	規定組演武	
	自由組演武	
	団体演武	
	規定単独演武	
	自由単独演武	
	弁論の部	

以　上

第19回全国高等学校少林寺拳法選抜大会出場申込書

公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部　部長　　五十嵐　善一郎　殿

フリガナ 学校名

校長　　印

下記生徒の標記大会への出場を許可いたします。

都道府県		所属団体名		引率代表者名	
		所属コード			
出場校住所	〒				
TEL		FAX			
E-mail					

No.	男女	出場種目	拳士名	拳士コード	資格(級・段)	学年	備考
1	男子・女子	規定・自由　組演武	フリガナ				
			フリガナ				
2	男子・女子	規定・自由　組演武	フリガナ				
			フリガナ				
3	男子・女子	規定・自由　組演武	フリガナ				
			フリガナ				
4	男子・女子	規定・自由　組演武	フリガナ				
			フリガナ				
1	男子・女子	団体演武	フリガナ				
			フリガナ				
			フリガナ				
			フリガナ				
			フリガナ				
			フリガナ				
		(補欠)	フリガナ				
			フリガナ				
1	男子・女子	規定・自由　単独演武	フリガナ				
2	男子・女子	規定・自由　単独演武	フリガナ				
1		弁論の部	フリガナ				

※不足の場合は、複写してご記入ください。

※団体演武と重複して参加する場合は、団体演武の備考欄に〇をつけてください。

平成２７年　９月　１日

各　　位

選抜大会用ゼッケンの申込について

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会専用のゼッケン申込書をお送りいたします。
お手数とは存じますが、下記申込単位でお取りまとめの上、お申し込みください。
ご協力お願い申し上げます。

記

１．申込単位

●各都道府県で調整の上、一括してお申し込みください。

※各所属への領収書は、各高体連専門部・各連盟で発行をお願いします。
詳しくは**年報Ｐ１０５～Ｐ１０７**をよくご覧の上申込ください。

２．申込方法・申込・問い合わせ先

右記申込用紙に必要事項を記入し、代表者の署名、捺印の上、現金書留にてお申し込みください。（申込書の写しを、必ずお取りください。）

〒９８５－００５６
宮城県塩釜市泉ヶ岡７番１号
宮城県塩釜高等学校　　東キャンパス　　小島　美貴
ＴＥＬ　０２２－３６２－０１８８　ＦＡＸ　０２２－３６２－０１８９

３．形　　式

Ａ４横サイズ　角ゴシック

赤　色 → **都道府県　　学　校　名** ← 黒　色
黒　色 → **個 人 名**（名字のみ）
赤　色 → **第19回全国高等学校少林寺拳法選抜大会**

４．価　　格

１枚　７００円

５．申込締切日

平成２８年１月１５日（金）必着

以　上

キリトリ

全国高等学校少林寺拳法選抜大会用　ゼッケン申込書

年　　月　　日

公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
ゼッケン担当　小島　美貴 様
〒985－0056　宮城県塩釜市泉ヶ岡7番1号
宮城県塩釜高等学校　東キャンパス
TEL　０２２－３６２－０１８８
FAX　０２２－３６２－０１８９

都道府県

	高体連専門部・高校連盟
	県連盟

代表者

代金700円×　　枚＝　　円を添えて下記の内容にて申し込みます。

№.	学　校　名	略　称　名	個　人　名	申込枚数
1				枚
2				枚
3				枚
4				枚
5				枚
6				枚
7				枚
8				枚
9				枚
10				枚
計	校		名	枚

※学校名（高校の２文字除く）が８文字より多い場合のみ略称名を記入してください。

【ゼッケン送付先】

〒　　－

住　　所

氏　　名(高校名)

電話番号

平成２７年　９月　１日

各高体連少林寺拳法専門部　委員長
各高等学校少林寺拳法連盟　理事長
各都道府県少林寺拳法連盟　理事長　各　位

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
大会会長　　五 十 嵐　善 一 郎
（公印省略）

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
大会委員就任及びご協力のお願い

謹　啓

時下、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、高等学校少林寺拳法の普及・発展にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご存じの通り来年３月に「第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会」を開催いたします。

本大会では毎年、高体連少林寺拳法専門部委員長・各高校少林寺拳法連盟理事長・各都道府県少林寺拳法連盟理事長には大会委員にご就任いただいております。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、貴殿に大会委員にご就任くださいますようお願い申し上げます。

また、大会役員（大会顧問）についての依頼文書を同封しておりますので、該当者にお渡しいただきたくお願い申し上げます。

重ねてのお願いとなりますが、プログラム掲載用広告・賛助会員のご協力をお願い申し上げます。

公私共にご多忙のこととは存じますが、何卒、あたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

敬　白

記

■同封書類

１．大会顧問就任依頼…１通

２．プログラム掲載用広告等 ご協力のお願い…３セット

３．預り証

４．振込用紙

■問い合わせ

大会事務局　一般財団法人　少林寺拳法連盟　振興普及部　担当/中山　京子、谷　聡士
ＴＥＬ　０８７７－３３－２０２０

以　上

平成２７年　９月　１日

都道府県高体連少林寺拳法専門部　部長
都道府県高校少林寺拳法連盟　会長　各　位

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
大会会長　　五 十 嵐　善 一 郎
（公印省略）

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
大会役員（顧問）就任について（依頼）

謹　啓

時下、貴台におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、全国の高等学校における少林寺拳法の発展に格別なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

来年３月に、第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会を開催する運びとなりました。

つきましては、貴台に大会顧問へのご就任をご依頼申し上げたく存じます。

公私共にご多忙のこととは存じますが、誠に恐縮ではございますが、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬　白

記

１．大会名　　第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会

２．日　時　　平成２８年3月２５日（金）～3月２７日（日）

３．会　場　　善通寺市民体育館
〒７６５－００３１　香川県善通寺市金蔵寺町３９８番地６
ＴＥＬ　０８７７－６２－７４００

４．主　催　　一般財団法人少林寺拳法連盟
公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部

５．共　催　　公益財団法人全国高等学校体育連盟

６．後　援　　文部科学省・公益財団法人日本体育協会・公益財団法人日本武道館･少林寺拳法振興議員連盟・香川県・岡山県・香川県教育委員会・岡山県教育委員会・善通寺市・善通寺市教育委員会・多度津町・多度津町教育委員会・公益財団法人香川県体育協会・公益財団法人岡山県体育協会・香川県高等学校体育連盟・岡山県高等学校体育連盟・四国新聞社・ＯＨＫ岡山放送（申請中）

７．その他　　ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。
公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部　担当　水島　壮司
〒６１１－００１３　京都府宇治市菟道大垣内３３－１０　京都翔英高等学校内
ＴＥＬ　０７７４－２３－２２３８

一般財団法人　少林寺拳法連盟　　担当　中山　京子、谷　聡士
〒７６４－８５１１　香川県仲多度郡多度津町本通３－１－５９
ＴＥＬ　０８７７－３３－２０２０

以　上

各　　位

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
実行委員長　　伊　東　　茂　治
（公印省略）

プログラム掲載用広告等　ご協力のお願い

謹　啓

時下、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、高等学校少林寺拳法の普及・発展にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

少林寺拳法は、１９４７年に創始されて以来、学校教育や社会教育の現場を含め１７０万人に親しまれています。

高等学校教育においては、当専門部に加盟している高等学校だけでも約２５０校が少林寺拳法をクラブ活動に取り入れ、一般の道場で修練する高校生も含め高校生拳士は１万２千人に達し、平成２２年４月からは公益財団法人全国高等学校体育連盟へ正式加盟し、平成２６年８月にインターハイ種目となりました。

おかげをもちまして、平成２８年３月に下記のとおり、第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会を開催する運びとなりました。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、今大会の趣旨にご賛同賜り、あたたかいご協力をいただきますようお願い申し上げます。

敬　白

記

［名　称］　第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会

［開催日］　平成２８年３月２５日（金）～２７日（日）

［会　場］　善通寺市民体育館
〒７６５－００３１　香川県善通寺市金蔵寺町３９８番地６
ＴＥＬ　０８７７－６２－７４００

［主　催］　一般財団法人少林寺拳法連盟
公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部

［共　催］　公益財団法人全国高等学校体育連盟

［趣　旨］　少林寺拳法を修練する全国の高校生の親睦交流と技術の向上をはかり少林寺拳法の正しい在り方を一般に公開して、高校生として健全な精神と肉体を育成することを目的とする。

［参加対象］　各都道府県代表の高校生拳士

［後　援］　文部科学省・公益財団法人日本体育協会・公益財団法人日本武道館･少林寺拳法振興議員連盟・香川県・岡山県・香川県教育委員会・岡山県教育委員会・善通寺市・善通寺市教育委員会・多度津町・多度津町教育委員会・公益財団法人香川県体育協会・公益財団法人岡山県体育協会・香川県高等学校体育連盟・岡山県高等学校体育連盟・四国新聞社・ＯＨＫ岡山放送（申請予定）

■協賛団体
・１口　　１００，０００円
・プログラムにご芳名を掲載させていただき、出来上がり次第お届けします。
・規格書体・商標等をご指定の場合は、下記のE-mailで送信してください。
ご指定がなければ当実行委員会にて作成し掲載させていただき、出来上がり次第お届けします。

■広　　告
・広告掲載料（以下１口につき）
Ａ　２０，０００円　（Ａ４版　１／３ページ）
Ｂ　３０，０００円　（Ａ４版　１／２ページ）
Ｃ　６０，０００円　（Ａ４版　１ページ）
・原稿は別紙「原稿欄」をご利用ください。
・原稿データがある場合、規格書体・商標等をご指定の場合は、下記のE-mailで送信してください。
ご指定がなければ当実行委員会にて作成し掲載させていただき、出来上がり次第お届けします。

■賛助会員
・１口　　５，０００円
・プログラムにご芳名を掲載させていただき、出来上がり次第お届けします。

■大会協力金
・１口　　２０，０００円　（Ａ４版　１／３ページ）
・プログラムに広告原稿を掲載させていただきます。
・原稿は別紙「原稿欄」をご利用ください。
・原稿データがある場合、規格書体・商標等をご指定の場合は、下記の E-mail で送信してください。
ご指定がなければ当実行委員会にて作成し掲載させていただき、出来上がり次第お届けします。

■様　　式
Ａ４版　約８０ページ　１，５００部　発行予定

■お申込方法
同封の振込用紙にて郵便局よりお申込みください。
あくまでも、すべて任意でのご協力をお願いするものです。
パンフレット作成上、平成２８年 ２月　５日（金）までにお申込みください。

《原稿送付先・お問い合せ先》　〒７６４－８５１１
香川県仲多度郡多度津町本通３－１－５９
全国高等学校少林寺拳法選抜大会 実行委員会
ＴＥＬ　０８７７－３３－２０２０　担当/中山　京子
ＦＡＸ　０８７７－５６－６０２２（ＦＡＸ 可）
E-mail　shinko-fukyu@shorinjikempo.or.jp

以　上

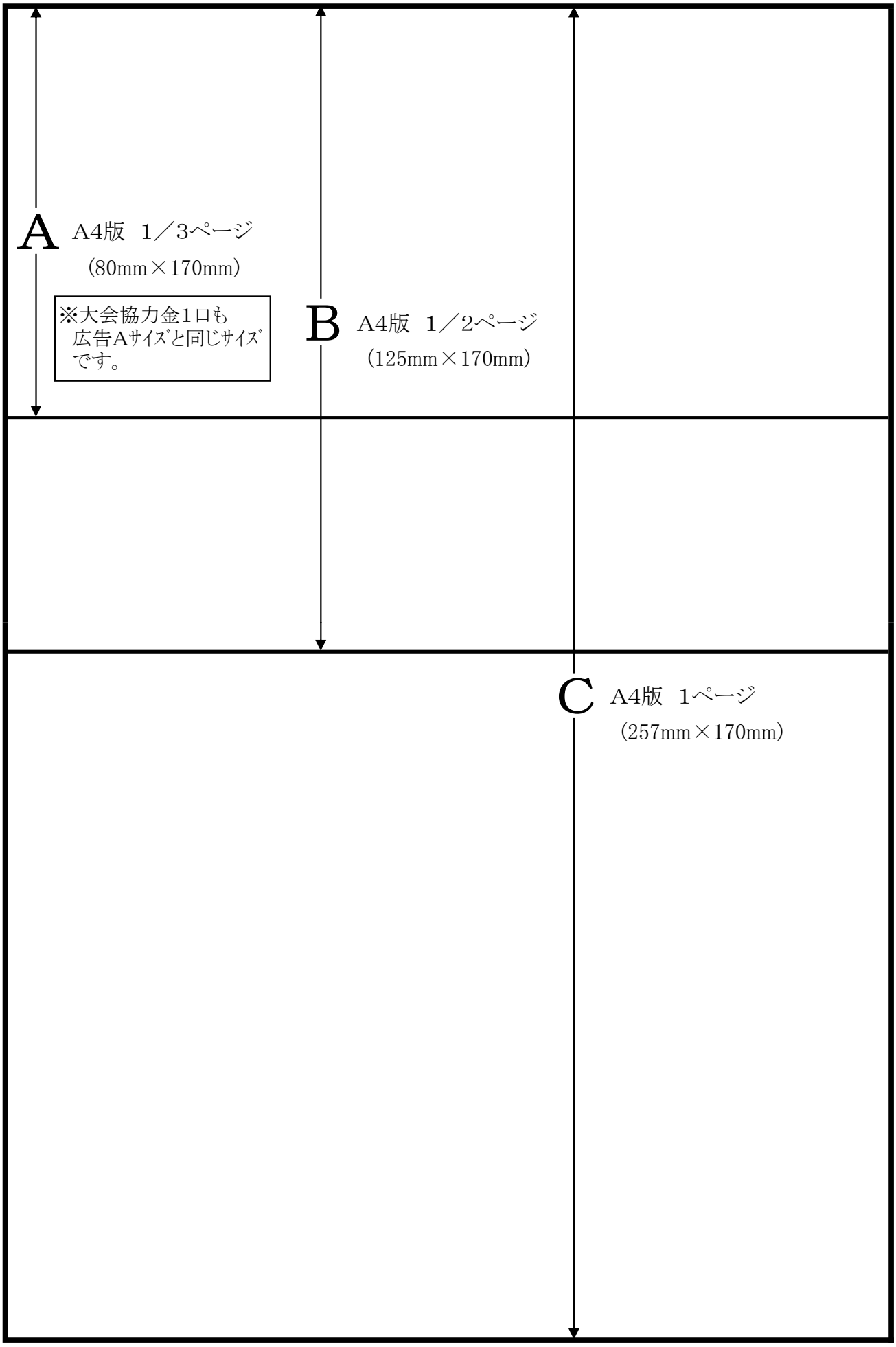
原　稿　欄

（社名・店名に規格書体・図案・マーク等がある場合は、見本を添付してください。）

担当者記入

ご掲載主（社名・店名）	
規　格　Ａ・Ｂ・Ｃ・大会協力金	掲載料（　　）円
担当者名：	

掲載サイズ （実物大）


A
A4版　1／3ページ
（80mm×170mm）
※大会協力金1口も
広告Aサイズと同じサイズ
です。
B
A4版　1／2ページ
（125mm×170mm）
C
A4版　1ページ
（257mm×170mm）

第19回
全国高等学校少林寺拳法選抜大会

宿泊プラン・航空送迎セットプラン・
お弁当・シャトルバスのご案内

日　程　平成28年3月25日(金)・26日(土)・27日(日)

会　場　善通寺市民体育館

お申し込み・お問い合わせ先

株式会社 日本旅行　高松支店

〒760-0026 高松市磨屋町2-8 あなぶきセントラルビル1F

担当：寺尾・田中

高　校
大会専用

無料転送電話 0800-100-4981　TEL：087-851-4981

フリーダイヤルご利用時間：月～金 10：30～18：00

FAX：087-822-7380　E-mail：takamatsu_office@nta.co.jp

【営業時間】月～金　10:30～18:00（土・日・祝日 休業）

ごあいさつ

拝啓

皆様におかれましては益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

この度は「第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会」にご出場されますことを心よりお祝い申し上げます。

今大会の開催にあたりまして、宿泊・お弁当・シャトルバスなど皆様方のお世話をさせていただくことになりました。

皆様方へのご案内が遅れ、大変ご迷惑をおかけ致しました事を深くお詫び申し上げます。

高松支店のスタッフをはじめ、全国展開の総合旅行会社として精一杯お世話をさせて頂く所存でございます。何卒よろしくお願い致します。

敬具

平成２７年１２月吉日

日本旅行　高松支店

支店長　坂口 貴正

お申し込み方法について

● 宿泊プラン・航空送迎セットプラン・お弁当・シャトルバスのお申し込みは別添申込書に必要事項をご記入のうえ、**平成28年２月12日（金）**迄に**FAX**または**郵送・Eメール**にて株式会社**日本旅行 高松支店**へお申し込みください。

※宿泊プラン・航空送迎セットプランのお申し込みは、必ず**第２希望・第３希望**迄ご記入願います。

● お電話でのお申し込みは受付しておりません。

● **平成27年12月25日(金)** 以降は、下記へもご案内を掲載しております。
◎公益財団法人 全国高等学校体育連盟 少林寺拳法専門部
http://kkataru.com/koutairen-shorinjikempo/wp/

● **平成28年２月26日(金) 頃**に申込責任者様宛に宿泊予約確認書・費用明細書等の関係書類一式をお送り致します。

● 上記書類の内容をご確認のうえ、**平成28年３月11日(金)** までに請求代金を各コンビニ店や銀行よりご送金願います。（振込手数料はご負担願います。）

●「航空送迎セットプラン」をお申し込みのお客様は**平成28年３月４日（金）**までにご入金をお願い致します。

大会会場について

● 会　場：**善通寺市民体育館**
（一般財団法人 少林寺拳法連盟本部より車で約20分）
〒765-0031 香川県善通寺市金蔵寺町398-6
TEL 0877-62-7400

1 宿泊プランのご案内

● 宿泊プラン　日程表
　１日目　お客様ご自宅又は前泊地 ――（お客様ご負担）―― ご宿泊地
　２日目　ご宿泊地 ――（お客様ご負担）―― お客様ご自宅又は後泊地
● 旅行代金（宿泊代金）について……全て「１泊お一人様あたり、食事条件に基づく」サービス料・諸税込みの料金です。
● 最少催行人員：各ホテル１名様（添乗員は同行致しません。各宿泊施設でのチェックイン手続きは、お客様ご自身でおこなっていただきます。）

宿泊ご利用期間：平成28年３月25日(金)・26日(土)・27日(日)

食事条件：１泊２食付き　　基本：連泊希望校様を優先配宿させていただきます。

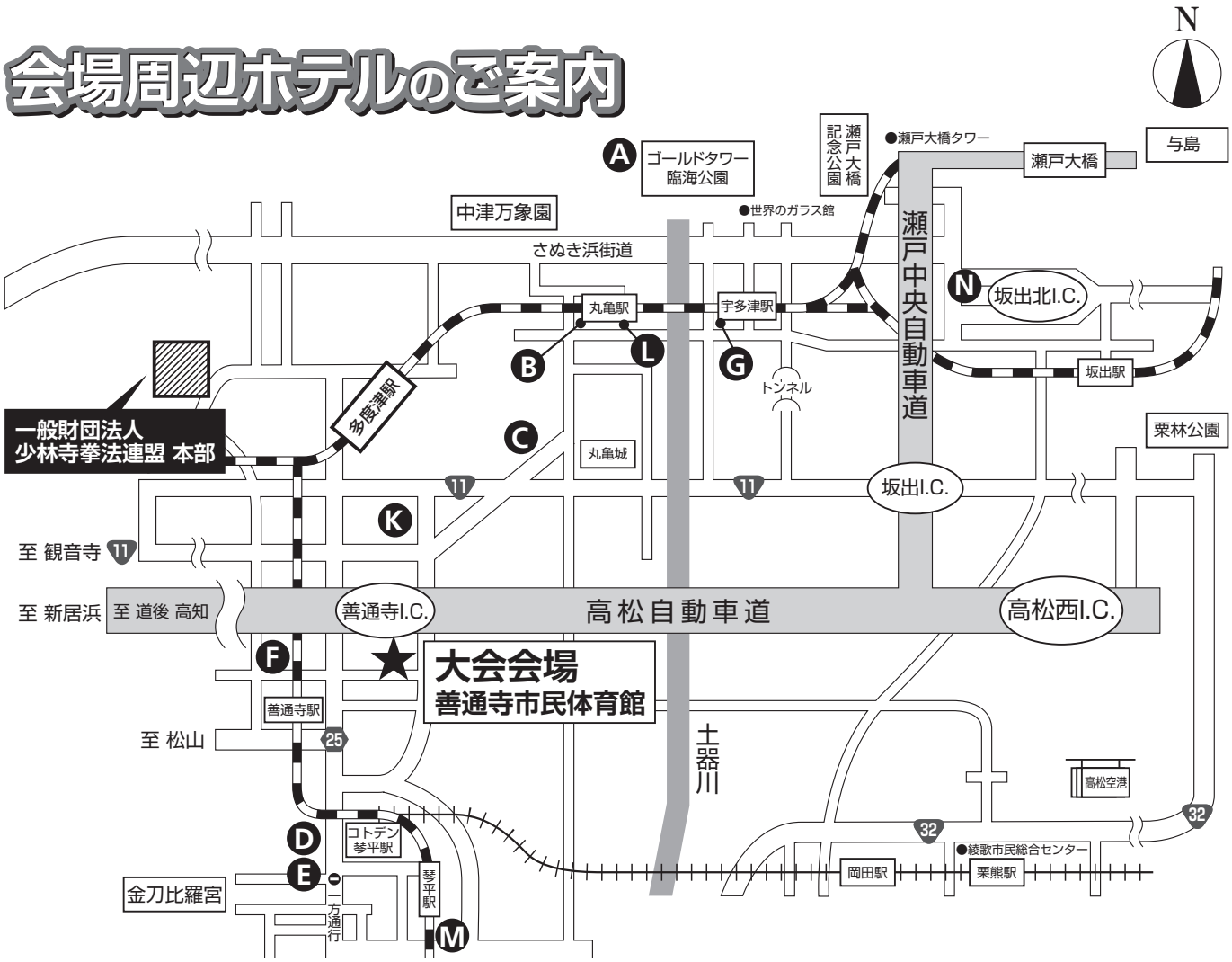
地　区	施　設　名		部屋タイプ	宿泊代金	申込記号
丸亀	注1）オークラホテル丸亀（3/26のみ）		洋室	9,500円	A
	丸亀プラザホテル			8,200円	B
	ホテルルートイン丸亀			9,000円	C
琴平	ことひら温泉琴参閣	3月25日	ツイン・和室	10,000円	D
		3月26日		13,000円	
	湯元　八千代		和室	9,000円	E
善通寺	善通寺グランドホテル		洋室	8,000円	F
宇多津	ホテルサンルート瀬戸大橋			9,000円	G
高松（3/25泊）	高松東急ＲＥＩホテル			9,000円	H
	オークラホテル高松			8,000円	I
	ニューグランデみまつ		和室・洋室	8,000円	J

食事条件：１泊朝食付き

善通寺	チサンイン丸亀善通寺	シングル	8,000円	K－1
		ロフトツイン	6,000円	K－2
丸亀	ホテルアルファワン丸亀	洋室	6,800円	L
琴平	琴平パークホテル		7,500円	M
坂出	ホテルルートイン坂出北インター		7,000円	N
高松（3/25泊）	高松ワシントンホテル		7,500円	O
	高松シティーホテル		7,500円	P
	パークサイドホテル高松		7,500円	Q

● 旅行代金算出基準日　平成27年12月１日（火）
● 別紙申込書の宿泊希望日に上記の申し込み記号を記入してください。
● お部屋タイプにつきましては弊社にご一任いただきます。
● 希望ホテルが満室の場合は、第２・第３希望ホテル、または他地区への配宿となる場合がございます。
※オークラホテル丸亀ご希望のお客様は、３／25（金）はご利用いただけません。
　その関係で会場周辺施設の収容に限りがあり、３／25（金）宿泊は、高松地区へのご案内となる場合がございます。
※琴参閣にてツインを１名様でご利用の場合１泊あたり￥3,000増額となります。
※湯元八千代にて１名様１室ご利用の場合１泊あたり￥3,000増額となります。
※ホテル毎の提供客室数や部屋タイプ（シングル・ツイン・和室）に限りがありますので、配宿は希望施設・ご利用人数・お申し込み期日等を考慮し割り振らせていただきます。
※Ｐ駐車場案内は一般的なご案内です。ホテル常設駐車場が満車の場合、近隣契約駐車場へのご案内となります。
※バス駐車場に関しましては各施設様にお問い合わせください。

会場周辺ホテルのご案内



A オークラホテル丸亀
P 無料／車で　25分

B 丸亀プラザホテル
P 無料／車で　20分

C ホテルルートイン丸亀
P 無料／車で　15分

D ことひら温泉琴参閣
P 無料／車で　20分

E 湯元　八千代
P 無料／車で　20分

F 善通寺グランドホテル
P 無料／車で　5分

G ホテルサンルート瀬戸大橋
P 無料／車で　30分

H 高松東急ＲＥＩホテル
P 有料 1日￥1,080／車で　50分

I オークラホテル高松
P 無料／車で　50分

J ニューグランデみまつ
P 有料 1日￥1,000／車で　50分

K チサンイン丸亀善通寺
P 無料／車で　5分

L ホテルアルファワン丸亀
P 無料／車で　20分

M 琴平パークホテル
P 有料 1日￥300／車で　20分

N ホテルルートイン坂出北インター
P 無料／車で　30分

O 高松ワシントンホテル
P 有料 1日￥1,500／車で　50分

P 高松シティーホテル
P 有料 1日￥1,100／車で　50分

Q パークサイドホテル高松
P 無料／車で　50分

※所要時間は大会会場までの凡その時間です。

〈ご参考〉

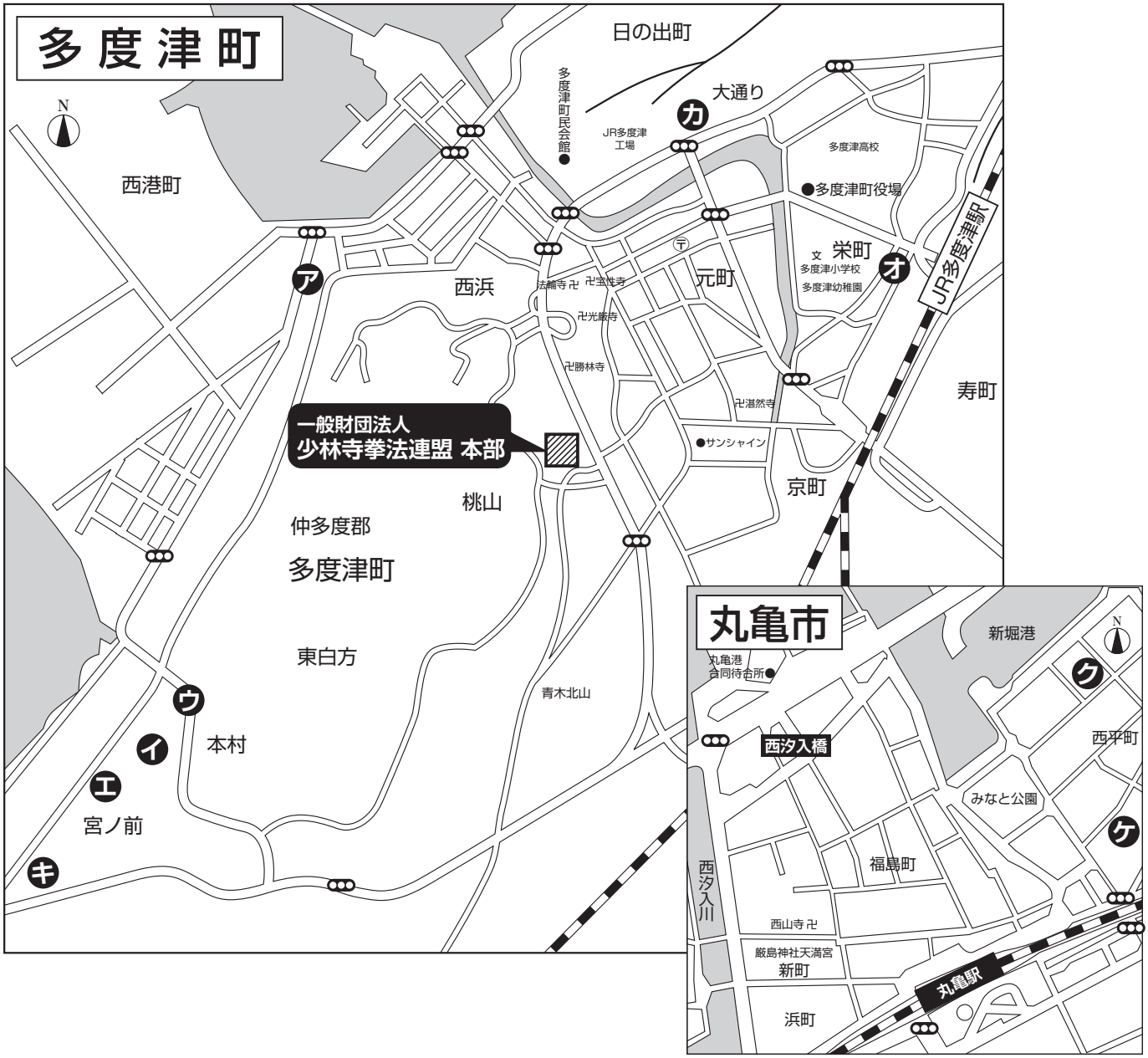
指定宿舎のご案内

少林寺拳法連盟 指定宿舎

●多度津町内　7軒　1泊2食付　¥5,000（税込）
●丸 亀 市 内　1軒　1泊2食付　¥5,000（税込）

	宿　舎　名	収客数	部屋数	住　　所	電　話	FAX
多度津町	㋐ ロッジ寿	55	25	764-0038 多度津町東白方字城ノ下1-7	0877-32-3779	0877-32-3779
	㋑ 民宿細川	40	9	764-0038 多度津町東白方917-2	0877-32-4575	——
	㋒ 民宿浦島屋	25	7	764-0038 多度津町東白方487	0877-32-2657	——
	㋓ 民宿トキワ	40	5	764-0038 多度津町東白方1021-2	0877-32-2179	0877-32-2179
	㋔ ホテルトヨタ	30	3	764-0011 多度津町栄町3-2-10	0877-33-0088	0877-33-1412
	㋕ 民宿ちぐさ	20	7	764-0005 多度津町大通り5-7	0877-32-3522	0877-32-3522
	㋖ ペンションでぐち	60	12	764-0038 多度津町東白方874	0877-33-4518	——
丸亀市	㋗ 大西旅館	40	7	763-0041 丸亀市西平山町241	0877-22-0518	0877-22-0550
	㋘ 獅々友旅館	20	7	763-0041 丸亀市西平山町145	0877-22-5757	0877-22-5757

※指定宿舎へのご宿泊をご希望の際は直接民宿へお申し込みください。
※指定宿舎からの送迎バスはございません。



2 お弁当のご案内

大会会場周辺には食事施設が少ないため26日・27日の昼食弁当を別紙申込書にてお申し込みください。
※お弁当のみのお申し込みも可能です。

昼食弁当（お茶付き）…… **800円**（消費税込）…… **1食あたり**
注意 当日販売はございません。（事前申込者のみ）

※お弁当のお申し込みは旅行契約ではありません。付帯サービスとしてお申し込みを承ります。

3 参加者の区分のご案内

大会に参加される皆様方を把握させていただくために、別紙申込書に下記を参考に**必ずご記入**願います。

区 分	① ＝ 引率指導者・教員	② ＝ 生徒	③ ＝ 応援家族・観客・バス乗務員様など

4 航空送迎セットプランのご案内 羽田空港発着

- 出発日：**平成28年3月25日(金)**
- 最少催行人員：各コース（1航空便あたり）15名様（添乗員は同行致しません。）
- 食事：各施設の食事条件に基づく
- 添乗員は同行しませんが、空港にて当社係員がお世話致します。
- 利用航空会社：全日空・日本航空
- 旅行代金には、往復航空券代、消費税、空港使用料、会場送迎料が含まれます。

3月25日(金)
高松空港から善通寺市民体育館まで送迎致します。

※航空送迎セットプランのみのお申し込みは出来ません。宿泊施設と併せてお申し込みください。

このプランのお申し込み受付は2月12日(金)までとさせていただきます。

■スケジュール

日　程	旅　行　行　程
3月25日(金)	羽田空港（2便よりご選択ください（先着順））→ 高松空港 …… ＜シャトルバス利用＞ …… 善通寺市民体育館（所要約50分）
3月26日(土)	第19回全国高等学校少林寺拳法選抜大会にご参加
3月27日(日)	大会会場 …… ＜各自（お客様負担）＞ …… 高松空港（2便よりご選択ください（先着順））→ 羽田空港（※シャトルバス（有料）を運行します。）

■お申し込み方法

- ご希望の方は3ページのホテル申込記号と7ページの航空便申込記号を必ず**第2希望**まで申込書にご記入ください。
- 3才以上12才未満の方は「航空送迎セットプラン」の割引きはございませんが、小児運賃（約50%割引）にてご案内致します。この場合宿泊料は「宿泊プラン」の宿泊料金を適用させていただきます。
- 最少催行人員15名様に満たない場合や、満席になりましたら、他の便にご案内させていただくか他の割引運賃をご案内致します。
- ご希望のホテルや航空便が満席の場合がございますので、予めご了承ください。

■利用航空便　ご旅行代金 ＝ 基本代金￥40,000 ＋ 宿泊料金

区　　分	区　　間	会社／便名	発着時間		申込記号
			発時間	着時間	
往　路 3月25日(金)	東京／羽田➡高松	ANA 533	9：25	10：45	**11**
		JAL 1477	9：20	10：45	**12**
復　路 3月27日(日)	高松➡東京／羽田	ANA 538	17：15	18：30	**21**
		JAL 1484	17：45	19：00	**22**

● 上記発着時間は平成27年12月現在発表のものです。正確な時間は宿泊・航空便等の回答書面（平成28年２月下旬頃）にてご案内致します。
● 復路（21）（22）をご希望のお客様は、大会会場を【15：10～15：30】頃出発のご案内となる予定です。

5 シャトルバスのご案内

宿舎より大会会場までのシャトルバスを運行致します。シャトルバスは当日のお申し込みはできません。
事前申込者のみご利用いただけます。申込書にご利用人数をご記入ください。

乗　車　日	区　　間	金　　額
3月25日(金)	帰　善通寺市民体育館（18：00～18：30）～ ホテル（18：30～19：30）	800円
3月26日(土)	行　ホテル（7：20～8：00）～ 大会会場（8：00～8：30）	800円
	帰　大会会場（17：00～18：00）～ ホテル（17：20～18：30）	800円
3月27日(日)	行　ホテル（7：20～8：00）～ 大会会場（8：00～8：30）	800円
	帰　大会会場（15：10～15：30）～ 高松空港（16：10～16：50）	1,000円

● 最少催行人員：30名
● 運行ダイヤにつきましても、上記同様にご案内させていただきます。
● 複数の宿舎を経由（乗降）しての運行となる場合があります。
● 添乗員は同行致しませんが、係員がお世話致します。
● チサンイン丸亀善通寺・善通寺グランドホテルは運行致しません。

6 JR善通寺駅⇔大会会場へのシャトルバスのご案内

3/26（土）・27（日）JR善通寺駅から善通寺市民体育館までのシャトルバス（有料・お一人様片道200円）を運行いたします。ご利用希望の方は当日バス乗車時に弊社係員へ運賃をお支払い頂き、ご利用ください。
※所用時間約10分。朝は、3/26・27両日ともJR善通寺駅発7：30より10：00まで、夕方は3/26は大会会場発16：30～18：00間、3/27は大会会場発15：00～16：00間で運行します。運行間隔は20分毎を予定しています。発着場所はJR善通寺駅と善通寺市民体育館の2ヶ所です。

ご旅行の要約

このパンフレットは旅行業法第12条の４に定める取引条件の説明書面及び第12条の５に定める契約書面の一部となります。

●募集型企画旅行契約

この旅行は㈱日本旅行 高松支店（以下「当社」といいます。）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結して頂きます。宿泊等の申込書をご提出頂いた後に、詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししますので、事前にご確認ください。
また、契約の内容・条件とは各プランに記載されている条件のほか、下記条件、出発前にお渡しする確定書面および当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

旅行中止の場合…ご参加のお客様が当パンフレットに明示した最少催行人員に満たない場合、当社は旅行の催行を中止する場合があります。この場合、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日目に当たる日より前に連絡させていただき、お預かりしている旅行代金の全額をお返しします。

免責事項…お客様が以下の事由により損害を受けられた場合は、当社は賠償の責任を負いません。
・天災地変、気象状況、暴動又はこれらのために生ずる旅行日程の変更若しくは旅行中止
・運送、宿泊機関の事故若しくは火災又はこれらのために生ずる旅行日程の変更若しくは旅行の中止
・官公署の命令、又は伝染病による隔離、自由行動中の事故、食中毒、盗難
・運送機関の遅延、不通又はこれらによって生ずる旅行日程の変更若しくは目的地・滞在時間の短縮

特別補償…お客様が募集型企画旅行参加中に、生命、身体又は手荷物に被られた一定の損害については、当社の故意、過失の有無にかかわらず特別補償規程に定めるところにより、補償金及び見舞金をお支払いします。

《国内旅行損害保険加入のおすすめ》

安心してご旅行をしていただくため、お客様ご自身で保険をおかけになることをおすすめいたします。

旅程保証…当社は、当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款（募集型企画旅行契約の部第29条別表２欄）に掲げる重要な変更が生じた場合は、同条に定めるところにより変更補償金をお支払いします。

●旅行のお申し込み及び契約成立

申込書に所定の事項を記入し、所定の期日までに旅行代金全額をお支払いください。
旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、旅行代金を受領した時に成立するものとします。

●旅行代金に含まれるもの

各プランに明示した宿泊代、食事代、運送機関の運賃・料金、企画料金及び消費税等諸税。

●旅行条件・旅行代金の基準日

この旅行条件は、平成27年12月１日を基準としています。又、旅行代金は平成27年12月１日現在の有効な運賃・料金を基準としています。

●取消料（旅行開始日の前日から起算してさかのぼって）

<table>
<tr><th>取　消　日</th><th>宿泊プラン</th><th>航空セット宿泊プラン</th><th>シャトルバス</th><th>昼食弁当</th></tr>
<tr><td>21日目にあたる日以前の場合</td><td rowspan="2">無料</td><td>無料</td><td rowspan="2">無料</td><td rowspan="3">無料</td></tr>
<tr><td>20日目にあたる日以降の場合</td><td>旅行代金の20%</td></tr>
<tr><td>７日目にあたる日以降の場合</td><td colspan="3">旅行代金の30%</td></tr>
<tr><td>前日の場合</td><td colspan="3">旅行代金の40%</td><td rowspan="3">全額</td></tr>
<tr><td>当日の場合</td><td colspan="3">旅行代金の50%</td></tr>
<tr><td>旅行開始後の取消・無連絡取消の場合</td><td colspan="3">旅行代金の100%</td></tr>
</table>

個人情報の取扱いについて

・当社及び販売店は、お申し込みの際にご提出いただいた個人情報を、お客様との連絡のためや、輸送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続に利用させていただくほか、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供致します。また、大会主催者事務局に提供致します。
・ご提出いただいた個人情報をそれ以外の目的では利用致しません。
・このほか当社の個人情報の取扱いに関する方針等についてはホームページ（http://www.nta.co.jp）でご確認ください。

お問い合せについて

※お電話・FAX又はEメールにて下記迄ご連絡ください。

旅行企画実施　観光庁長官登録旅行業第２号　日本旅行業協会正会員

株式会社 日本旅行 高松支店

〒760-0026 高松市磨屋町2-8 あなぶきセントラルビル１F

第19回全国高等学校少林寺拳法選抜大会 係

ボンド保証会員　旅行業公正取引協議会会員　担当：寺尾・田中

営業時間　月～金曜日　10：30～18：00（土・日・祝日 休業）

総合旅行業務取扱管理者　曽我部 友仁

お申し込み締切日

2月12日(金) 必着

高校選抜大会専用

無料転送電話：0800-100-4981
TEL：087-851-4981
フリーダイヤルご利用時間：月～金 10:30～18:00
FAX：087-822-7380　E-mail：takamatsu_office@nta.co.jp

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関してご不明な点があればご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ねください。

西日本 15-223

□新規　□追加

□変更　□取消

いずれかにチェック（☑）を入れて下さい。

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会

宿泊プラン・航空送迎セットプラン・お弁当・シャトルバス申込書

受付日	整理番号
日本旅行使用欄	

都道府県名	高等学校名	申込責任者氏名	引率者	申込人員
			男　女	名
所在地（送付先）　職場・自宅（いずれかに〇）			生徒	TEL
〒	都・道 府・県	市・区・郡	男　女	FAX
			応援・観客等 男　女	緊急連絡先（携帯電話等）TEL

お申し込み・お問い合わせ先

株式会社 日本旅行高松支店　〒760-0026 高松市磨屋町2-8 あなぶきセントラルビル１F

第１９回全国高等学校少林寺拳法選抜大会 係

高校選抜大会専用　0800-100-4981　TEL：087-851-4981

フリーダイヤルご利用時間：月～金 10：30～18：00

FAX：087-822-7380　E-mail：takamatsu_office@nta.co.jp

【営業時間】月～金曜日 10：30～18：00（土・日・祝日 休業）

担当：寺尾・田中

No.	氏名（フリガナもご記入ください。）	参加区分	性別	年齢	宿泊施設（申込記号）25日（金）	26日（土）	27日（日）	第２希望	第３希望	航空送迎セットプラン 宿泊施設 第１希望	第２希望	第３希望	同室者	航空便 往路 第1希望	往路 第2希望	復路 第1希望	復路 第2希望	備考
例	カガワ タロウ 香川 太郎	②	男	15	G	A	A	K	L	B	D	K	鈴木一郎	11	12	21	22	
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		

※参加者が多数で記入欄が足りない場合は、予めコピーをお取りの上ご記入願います。　※郵送の際は必ず控えにコピーをお取りください。
※変更の場合は、控えを修正し、FAX又は郵送にてお願い致します。
※ご希望宿泊施設については、必ず**第２希望・第３希望**迄ご記入ください。（収容人数に限りがございます。）
※**参加区分**も必ずご記入ください。（区分：①＝引率指導者・教員、　②＝生徒、　③＝応援家族・観客・バス乗務員様など）

お申し込みはFAX・メール・郵送にて　送付先　FAX：087-822-7380

お弁当・シャトルバスのお申し込みの際は、下記に数量（個/人）のみをご記入ください。氏名欄の記入は必要ありません。

お弁当	２６日（土）	２７日（日）
	個	個

シャトルバスご利用人数

２５日（金）	大会会場／ホテル		人
２６日（土）	ホテル／大会会場		人
	大会会場／ホテル		人
２７日（日）	ホテル／大会会場		人
	大会会場／高松空港		人

※２７日（日）の高松空港行は大会会場を15:10に出発致します。

①当書面に記載の旅行条件（要約）の個人情報の取り扱いに同意の上、申込みます。
②個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ先
㈱日本旅行高松支店：曽我部　友仁　TEL087-851-4981

来県時にご利用いただく交通手段をご記入ください。

ＪＲ	貸切バス	自家用車	その他
	台	台	